

# 社会資本総合整備計画

計画名称	広域的な交流・連携の充実による地域の自立・活性化を図る道路整備																				
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度（3年間）																				
交付団体	美作市																				
計画の目標	地域内外と広域的な交流・連携ネットワークを充実させるため、幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へのアクセス改善による地域の自立・活性化を図る道路整備を行う。																				
計画の成果目標（アウトカム指数）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流・連携ネットワークを充実させるため、幹線道路へアクセスする道路の総移動時間を短縮</li> <li>・幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所解消</li> </ul>																				
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H27当初)</th> <th>(H28末)</th> <th>(H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 1301 991 1487"> <b>幹線道路までの総移動時間短縮率を現地走行調査により算定。</b>             総移動時間短縮率 = <math>\{1 - \text{地方道路整備事業実施路線を利用した移動時間} / \text{現状での移動時間}\} \times 100</math> </td> <td data-bbox="991 1301 1157 1487">0.0%</td> <td data-bbox="1157 1301 1323 1487">-</td> <td data-bbox="1323 1301 1481 1487">56.5%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 1487 991 1673"> <b>幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所数(箇所数)</b>             通行障害箇所の改善         </td> <td data-bbox="991 1487 1157 1673">2</td> <td data-bbox="1157 1487 1323 1673">-</td> <td data-bbox="1323 1487 1481 1673">0</td> </tr> </tbody> </table>				定量的指標の現況値及び目標値			当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H27当初)	(H28末)	(H29末)	<b>幹線道路までの総移動時間短縮率を現地走行調査により算定。</b>  総移動時間短縮率 = $\{1 - \text{地方道路整備事業実施路線を利用した移動時間} / \text{現状での移動時間}\} \times 100$	0.0%	-	56.5%	<b>幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所数(箇所数)</b>  通行障害箇所の改善	2	-	0
	定量的指標の現況値及び目標値																				
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																		
	(H27当初)	(H28末)	(H29末)																		
<b>幹線道路までの総移動時間短縮率を現地走行調査により算定。</b>  総移動時間短縮率 = $\{1 - \text{地方道路整備事業実施路線を利用した移動時間} / \text{現状での移動時間}\} \times 100$	0.0%	-	56.5%																		
<b>幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所数(箇所数)</b>  通行障害箇所の改善	2	-	0																		

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 広域的な交流・連携の充実による地域の自立・活性化を図る道路整備

事業主体名 : 美作市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画との整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえた計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と事業内容の整合性等	
1)目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
2)定量的指標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
4)基幹事業と関連事業・効果促進事業の一体性が確保されている。	-
②事業の効果	
1)事業実施により、十分な事業効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性	
①計画の具体性	
1)事業費・事業内容が適切に設定されている。	○
②円滑な事業執行の環境	
1)熟度の高い箇所が選定されている。	○
2)実施工程に則して事業実施期間が設定されている。	○

# 社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

平成 27 年 3 月 18 日

計画の名称	8. 広域的な交流・連携の充実による地域の自立・活性化を図る道路整備			
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）	交付団体	美作市	
計画の目標				

地域内外との広域的な交流・連携ネットワークを充実させるため、幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へのアクセス改善による地域の自立・活性化を図る道路整備を行う。

## 計画の成果目標（アウトカム指標）

- ① 交流・連携ネットワークを充実させるため、幹線道路へアクセスする道路の総移動時間を短縮
- ② 幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所解消

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)							
幹線道路までの総移動時間短縮率を現地走行調査により算定。 総移動時間短縮率 = {1 - 地方道路整備事業実施路線を利用した移動時間 / 現状での移動時間} × 100	0.0%	—	56.5%							
幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所数（箇所数） 通行障害箇所の改善	2		0							
全体事業費	合計 (A+B+C)	268 百万円	A	268 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

## 交付対象事業

A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
8-A1-1	道路	一般	美作市	直接		市町村道	改築	(1)川北田湊線 2工区	現道拡幅 L=1,020m	美作市						235	
8-A1-2	道路	一般	美作市	直接		市町村道	改築	(1)平福山外野線	バイパス L= 540m	美作市						33	
											合計					268	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----